

現代用語 の基礎知識

1955年度編集

今日の時局を理解する用語集

政治用語(A)・中村 哲	金融用語・山口 茂
政治用語(B)・辻 清明	貿易用語・上坂 西三
法律用語・鶴飼 信成	株式用語・野田 全治
外交用語・横田喜三郎	商品用語・石井 頼三
軍事用語・高木 惣吉	農業用語・近藤 康男
経済用語・高島 善哉	労働用語・大河内 一男
財政用語・鈴木 武雄	共産用語・宮川 実

今日の文化を理解する用語集

哲学用語・高桑 純夫	歴史用語(B)・西岡 虎之助
宗教用語・岸本 英夫	地理用語・辻 村太郎
教育用語・宮原 誠一	文芸用語・本多 顕彰
心理用語・戸川 行男	美術用語・今泉 篤男
歴史用語(A)・林 健太郎	音楽用語・吉田 秀和

今日の科学を理解する用語集

工学用語・辻 二郎	医学用語・高橋 吉定
物理用語・茅 誠司	薬学用語・宮木 高明
化学用語・朝比奈 貞一	性科学用語・宮本 忍
生物用語・湯 浅 明	天文用語・萩原 雄祐
考古学用語・江上 波夫	気象用語・和達 清夫

日常生活の常識としての用語集

風俗用語・大宅 壮一	スポーツ語・織田 幹雄
映画用語・津村 秀夫	野球用語・内村 祐之
演劇用語・山田 肇	趣味用語・矢野 目源一
新聞用語・新井 正義	家事用語・今 和次郎
ラジオ用語・春日 由三	各国の行事・井上 勇

外来語の小事典

各部門の専門語を併せれば・日本で唯一の外来語事典の役割を果します

臨時増刊

自由国民社
発行

知つておきたい重要数字

時事年鑑編集長

池田雄蔵

政治

に就いての
数字と知識

臨時国会が召集されるには……

憲法第五三条・「いずれかの議院の総議員の四分の一以上の要求」が必要。

基本的人権の規定は……

憲法第一一条・「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として現在及び将来の国民に与えられる」

閣僚中に必要な国会議員数は……

憲法第六八条・「内閣総理大臣は、國務大臣を任命する。但し、その過半数は、国会議員の中から選ばなければならない」

衆議院の総選挙は解散から……

憲法第五四條・「四十日以内に総選挙を行い、その選挙の日から三十日以内に、国会を召集しなければならない」

戦争放棄の規定は……

憲法第九條・「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」

前項の目的を達するため、海陸空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない」

憲法改正の必要条件は……

憲法第九六條・「各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会がこれを発議し国民に提案してその承認には特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行われる投票において、その過半数の賛成を必要とする」

衆議院議員の定員は……

四六六名

参議院議員の定員は……

全国区一〇〇名 地方区一五〇名

外交

に就いての
数字と知識

M S A 協定締結約国数は……

六九カ国・ヨーロッパ一八カ国、近東およびアフリカ一四カ国、アジアおよび太平洋地域一六カ国、西半球二一カ国。

米国のM S A 計画支出額は……

四五億七五七万ドル(53—54年度)。このうち軍事援助は三一億八千万ドル、经济技术援助は一二億七二四一万ドル、技術援助が一億二二一五万ドルである

日本に対するM S A 援助額は……

五五〇億円・その内訳は次のとおり。

陸上部隊 一一八〇億円(新品計算二〇師分)

海上部隊 二二〇億円(新造船価の六〇%)

航空部隊 五〇億円(新品計算)

計算の基礎となるものは各部隊の編成に必要な装備を新たに調達するに必要な経費である。(53—54年度)

第二次大戦で日本と戦つた国は……

四三カ国・始め枢軸側であつたもの、ソ連以外の戦争末期参戦国を除いた数字。

アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、オランダ、ソ連、アルゼンチン、ベルギー、ポリヴィア、ブラジル、チリ、コスタリカ、キューバ、チエコスロバキア、ドミニカ共和国、エクアドル、エジプト、エル・サルヴァドル、エチオピア、グアテマラ、ハイチ、ホンジュラス、イラン、イラク、レバノン、リベリア、メキシコ、ニカラグア、ノルウェー、パナマ、パラグアイ、ペルー、ポージランド、サウデイ・アラビア、シリア、トルコ、南阿連邦、ウルグアイ、ヴェネズエラ、ユーゴ、中国

日本と国交を回復した国は……

六三カ国(54・11)・共産圏諸国以外は

イロン、香港、インド、マレー、パキスタン、南阿連邦。

オーブン・アカウント地域とは……

フランス連合、西独、フィンランド、イタリヤ、オランダ、スエーデン、ブラジル、アルゼンチン、インドシナ、インドネシア、韓国、フィリッピン、台湾、タイ。

原油の輸入量は……

五七四万キロリットル(53年)・前年より一三〇万キロリットルの輸入増加となつた。これに対し国内産油量は三二二万二〇〇リットルにすぎない。

棉花輸入量は……

二二四万俵(53年)・五二年を一二二万俵上廻つた。このうち米棉が一三三万俵を占める。

綿布輸出量は……

九億一三九八万平方ヤード(53年)・五二年を上廻ること二〇%、世界最高の輸出高となつた。

わが国の羊毛の輸入は……

八〇万八八〇俵(53年)・金額にして二億一一二六万ドルに当る。同年の羊毛消費量は八四万三四三〇俵、月平均七万俵であつた。

外人観光客による収入は……

三三三九万ドル(53年)・これは推定消費である。邦貨に換算して一二七億円、輸出貿易の二・八%にあたり戦前の一九三六年を凌ぐ。

入国外客の数は五三年に八万〇一四三人を数えた。

産業

に就いての数字と知識

産業活動指数は(一九三六年=100)……

総合指数 一七〇・四(54・5)

公益事業指数 二四一・四(54・5)

鉱工業生産指数 一六七・三(54・5)

全国の会社数と払込資本総額は……

会社数三〇万二二八六社。六、二五五億円(53・3)・五二年末の資本金別分布(二三万八四二三社)は一億円以上〇・

二二%、五千万円以上一億円未満〇・一三%、一千万円以上五千万円未満〇・五六%となつている。

石炭の産出量は……

四三五六万噸(53年)・当初の見込み四九〇〇万噸を大幅に下廻つた。

わが国の石炭埋蔵量は……

一四八億三三〇〇万噸(52年)・地域別では九州五〇%、北海道三八%となつている。

わが国の包蔵水力は……

最大出力 二〇〇四万KW(52年)・常時出力にして九七七万KWで、開発率は三四・一%となつている。地域分布では中部地方が四四%を占め、東北地方二〇%、関東地方九%等がこれに次いでいる。

現在の発電設備は……

発電所数 二七三三 水力 七〇四

最大出力 二五五万KW 火力 四三六

電源開発で増加する発電設備は……

五一二万KW・右は電源開発拡充計画によつて五三年度から五七年度までの増加

であるが、このうち五四年度以降に着工の分は六八万KWである。この計画達成に要する資金は国内で七九〇〇億円を調達し、外資に一七・一億一〇〇万円を期待している。

鉄鋼の生産高は……

普通鋼材 七一二万トン(53年)

年々増産をたどつてはいるが、五三年もまた鉄鉄一〇四万トン、普通鋼々材三十七万トンの増産となつた。世界主要国の生産高(五三年)は次のとおり(単位、万トン)

アメリカ	六、八七九	鉄	一、二二五
ドイツ	一、一六五	鋼	一、五四二
イギリス	一、一三五		一、七八九
フランス	八六六		九九九
ベルギー	四二一		四五二
カナダ	二八六		三七三
ルクセンブルグ	二七二		三一〇

窒素肥料の国内消費は……

二二三万六三〇〇トン(52年度)・年度は当年八月から翌年七月に至る肥料年度の計算である。五二年度の窒素肥料生産は二五六万トン、うち硫安が二〇五万トンを占めた。

日本の船舶保有量は……

一一〇二隻・三一九万総噸(54・5)・かつては六〇〇万噸(一九四一年)世界第三位であつた日本の海運も戦争で大部分を失い、最近ようやく回復したが、なお一九三六年の水準の七六%に達したにすぎない。

国鉄総延長キロ数は……

三万四一五二軒（内電化四三三四軒）
 総延長キロ数とは、国鉄の所有する全線
 路の長さである。

国鉄総営業キロ数は……

二万〇〇〇七軒（54・4）・総営業キロ数
 とは、国鉄の総駅間の距離。したがって
 複線も単線も同じ距離に計算される。

国鉄で使う石炭は年に……
 五八七万噸（54年）

財政

に就いての
 数字と知識

二九年度国庫予算の純計は……

歳入 二兆二九五億円
 歳出 二兆〇五六億円

一般、特別両会計予算の合計は歳入二兆
 六九三億八億円、歳出二兆六一〇億円で
 あるが、この両会計を通りぬけとなる重
 複額と国債借換償還額をこれから差引い
 たものが右にあげた歳入出純計となる。

二九年度一般会計歳入歳出は……

歳入 (単位百万円)
 租税及印紙収入 七七一、八二〇

専売納付金 一三〇、四三七
 官業益金及官業収入 一三、二四八
 政府資産整理収入 八、三九三
 雑収入 三五、三九五
 前年度剰余金受入 四〇、二九五
 合計 九九〇、五八八

歳出
 防衛支出金 五八、四八〇
 保安庁経費 七八、八三〇

平和回復善後処理費

連合国財産補償費 一五、〇〇〇

公共事業費及食糧
 増産対策費 二、五九九

文教施設費 一六二、四二一

住宅対策費 八、九〇〇

官庁営繕費 一三、四〇〇

出資及投資 一、一三四

生活保護費 二〇、〇〇〇

児童保護費 二八、六八六

社会保険費 五、六三八

結核対策費 一〇、七一四

失業対策費 一三、四七六

遺家族等援護 二〇、五一八

留守家族等援護 三、二五五

旧軍人遺家族等恩給費 一、八四二

国立学校運営費 六三、八一八

育英事業費 三〇、三〇八

義務教育費国庫負担金 三、八八一

国家地方警察費 七〇、〇〇〇

警察費 六、〇五三

地方交付税交付金 九、三四二

地方譲与税交付金 一二一、六〇〇

海上保安費 七、九二二

国債費 五、九九〇

農業保険費 四三、〇二四

在外公館費 一六、〇四一

輸入食糧価格調整補給金 三、六五一

外航船舶建造資金 九、〇〇〇

貸付利子補給 三、七五二

文官等恩給費 一四、五六九

子備費 八、〇〇〇

以上重要経費計 八六一、八四三

雑件

計 一三七、七四四
 九九九、五七七

外貨予算(53年下期)は……

一三億三五〇万ドル・手持外貨の減少
 による輸入引締めがさけられなくなり前
 年同期より一億七〇〇万ドルの減少と
 なった。

税金滞納額は……

六二九億円(54・3)・五〇年度の一〇
 五〇億円から次第に減じたが五〇〇億円
 を割るに至らない。

国民所得に対する租税負担率は……

二一・二%(54年度)・国税と地方税の
 合計。国税(タバコを含む)だけでは一
 五・四%。一九三四―三六年平均では前
 者は一二・八%、後者八・五%であつた
 から、戦後の税金がいかに重くなったか
 がわかる。

租税の一人当り負担額は……

一万四四八八円(54年度)・国税、地方
 税の合計で、内、国税(専売益金を含む)
 一万〇二五三円、地方税四二三五円とな
 り、大人も子供もなべてこれだけ負担し
 ている。一九三〇―三五年には国税一六
 円、地方税九円、計二五円というところ
 であつた。

内国債の総額は……

四五六五億円(54・5)・国債所有者の
 分布は五四年三月調で、市中金融機関一
 一・七%、日本銀行三八・八%、政府七
 ・六%、政府関係機関三・五%その他三
 八・四%となつている。

外債の総額は……

八七四億円(54・3)・外債は現在、米貨、英貨、仏貨の三種。米貨債二五七億円、英貨債六一一億円、仏貨債三億九四一七万円である。

専売益金は……

一六三一億円(53年度)・このうちタバコ専売の益金は一六〇七億円を占める。酒税は……

一四〇七億円(54年度予算)・五十四年度歳入予算の一四%を占めている。

占領中の米国の対日援助費とは……

約二〇億ドル(約七、二〇〇億円)・おもなものはガリオア(占領地救済資金)とイロア(占領地経済復興資金)である。

国有財産の総額は……

四一四四億円(53・3)・この内訳は次の通り。

土地	六五、五〇〇万歩	一五、三〇〇万円
樹木	六、八六九万本	三、七九九〇
材木	一、〇七九万石	一六、四〇七〇
竹	四二万束	一、六四〇〇
建物(延坪)	三、五〇〇万坪	七、三三九〇
工作物	四、八八〇〇	四、八八〇〇
機械器具	五、七七隻	五、四七三〇
船舶	八五、一三三	八五、一三三〇
地上権等	一、〇七三万歩	四、五九〇
特許権等	一、八二四件	一、八五九〇
有価証券其他	二、五七〇、〇〇〇	二、五七〇、〇〇〇
計	四、六四、五七三	四、六四、五七三

農業

に就いての数字と知識

農業総戸数は……

六一〇万五〇四九戸(54・2)・前年にくらべ〇・六%減となった。

農業総人口は……

三七六〇万人(54・2)・わが国の総人口が年々増加しながら、農業人口は保合又は減少の傾向にある。

農家一戸当り現金収入は……

二九万二六五五円(53年度)・引続き上昇を示し、収支計算にみる黒字も三万七五九六円と前年比四六五四円の増となっている。

農業パリテイ指数は……

一一一・〇一(54・5)

消費者米価は……

内地精米二〇冠 七六五四(54・1)
普通外米 六五〇〇()

五四年一月内地米は一〇冠六八〇円から八五四の引上げとなり、外米は逆に引下げとなった。

米の公定価格は……

玄米三等一石 一万〇一九三円(54年)

・この数字は俵込農家最終価格の推定である。政府の売渡価格は五四年一月から玄米一石当り一万〇一二七円と前年より一一五七円の引上げが行われた。

米の平年作は……

六五一七万石

産米実収高は……

五四九二万石(54年)・平年作を下廻ること一千万石、終戦の年を別にすれば一九三四年以来の凶作である。

水稲の反当り収穫は……

一・八五石(53年)・五二年は過去における最高の二・二二八石であつたし、最近は二石台を維持していた。

麦の平年作は……

三麦合計二六〇三万石

麦の収穫高は……

三麦合計三一〇二万石(54年)・米の不作をよそに三麦の収穫高は戦前戦後を通じて未曾有の豊作となった。

不足食糧の輸入は……

米六九七万石・小麦八四九万石・大麦一〇万石(53年度)

接収地の補償は農地一反歩当り……

三九、〇〇〇円

労働

に就いての数字と知識

労働組合の数は……

三万〇一四〇組合(53・6)・前年の約一〇%増加した。

組織労働者の総数は……

五八五万一二八六(53・6)・総評が三二七万人で五五・九%、総同盟が二四万人、四・一%、産別四万人、〇・七%、

全日労一万三千人、〇・二%、これらに加入しない全国組合七九万人、一三・六%、単独の組合一五五万人、二六・五%となつている。

組織労働者の組織率は……

四〇・九%(53・6)・五二年の四〇・二%から僅かながら増加した。しかし四九年の五五・七%には及ばない。

わが国の労働力人口は……

三九一六万人(54・3)・総人口が増加しているにもかかわらず前年同期より一三万人の減少となつている。
失業者の数は……

完全失業者五九万人(54・2)・失業率五・八%。これはドッジ・ライン下の五〇年三月の六・八につぐ高水準にある。

国家公務員の数は……

一五〇万人(54年度)

公務員の給与水準は……

一万五四八三元(54・1実施)

産業現金給与月額額は……

一万五三三三元(54・5)・五四年四月から伸び悩みとなり五月は前年同月比一七〇〇円の減である。

勤労者世帯収入は……

二万五三八〇円(54・5)・前年同月に比べ約一〇%の増加である。

国会議員の歳費は……

月額 一七九九〇〇円・本来の歳費は月額七万八千円であるが、この外に通信費一万円、立法事務費一万円、議員秘書手当二万一九〇〇円があり、滞在費日額二〇〇〇円をこれに合算すると一七万九九〇〇円となる。委員会に入っている議員はさらに手当(閉会中のみ、一日二五〇〇円)がつく。

天皇の歳費は……

三、八〇〇万円・予算では内廷費として計上されるもので天皇御一家の御生活費である。

皇族費の一年の定額は……

独立の生計を営む親王一九五万円、同妃

九〇万円、夫を失つた独立の生計を営む親王費一九五万円。五四年年度予算では皇族費八三六万円が計上された。

所得 数字と知識

国民所得は……

五兆二八二四億円(52年度)これを實質所得にすると一八四億円となり、一九三

四―三六年を一〇〇とする指数では一二五にあたる。

国民所得一人当りは……

六万一千五百七十三円(52年度)・これを一ドル三六〇円で換算して欧米諸国と比較するとアメリカの十分の一にも達しない。

アメリカ 一八四九ドル 西ドイツ 三六三ドル イギリス 五七〇ドル イタリア 二七六ドル フランス 六六〇ドル 日本 一七三〇ドル

消費水準の回復は(一九三―三六年)二〇〇総合 一一三・九(54・3)・しかし、都市はまだ九五・一と戦前以下であり、農村はこれに反して一四二・〇と著しい回復ぶりである。

卸売物価指数は(一九三―三六年基準)三五、七八五・六(54・5)・五三年中に三%方の微増を示した東京卸売物価は同年来の金融引締め効果が現れて五四

年三月低落に転じた。

小売物価指数は(一九三三年基準)……

五〇、六七七・〇(54・5)・卸売物価指数に比べて小売物価指数の低落は遅く

五四五年五月ようやく微増を示した。

消費者物価指数(五年基準)……

一一八・六(54・5)・前年同期に比べ九%の上昇を示した。しかしこれには砂糖、食用油等非主食の思惑高、諸料金の値上り等が大きく作用しているため、総体としてはもつと低下してもよい。

国土 数字と知識

国土の総面積は……

三六万八三三三平方

敗戦で失つた領土の割合は……

四五・五%・合計面積では三二万平方

わが国土の利用率は……

森林 六〇・〇% 耕地 一四・七% 原野 七・五% 其他 一六・八%

その他は工場敷地、宅地等である。

わが国の人口が一億になるのは……

昭和四五年・六五年の一億八〇〇万まで増加をうづめ、以後漸減する。

生産年令人口の年平均増加は……

一一六万・その内七〇万人ないし八〇万人が労働市場に現れることになる。

世界の総人口は……

二四億六九〇〇万人(52年央)・一九三〇年の世界人口は一九億八七〇〇万人であつた。

昭和二九年の推計人口は……

八七九〇万人(5月)

人口密度は……

二三八人(54・5)・昭和二五年国勢調査当時は二二六人であつた。

人口密度の各国比は……

ベルギー 一一二二

デンマーク 四四

わが国の出生率は……

世界各國の死亡率……

オランダ	一〇六	フランス	三二
日本	一〇〇	中国	二二
イギリス	九一	アメリカ	八
ドイツ	八四	ソ連	四
イタリア	六八	ブラジル	三
インド	五〇	カナダ	〇・四

人口千につき 二一・四 (53年) ・わが国人口動態統計上最低の率で、実数は一八六万人である。

世界各國の自然増加率……

インド	五〇	アメリカ	九六
フランス	三八	オーストラリア	九〇
イギリス	二四	日本	八九
西ドイツ	二〇	カナダ	八五
スイス	一六	オランダ	七五
イタリア	一〇		

人口千につき (53年)

人口の産業別構成は……

農業	四五・二%	水産業	一・九%	鉱業	一・六%
建設業	三・九%	サービス業	八・九%	商業	一〇・八%
製造業	一五・九%	公務	四・二%	運輸通信公益事業	五・一%

結核患者の数は……

二九二万人 (53年推定) ・わが国人口の三・四%がかかっているわけだ。

結核病床の数は……

一〇万四〇七三床 (53年末) ・結核患者の数に比べていかにも少ない。

平均寿命は出生時で何才か……

男六二・一五年・女六五・六六年 (53年) ・前年にくらべて男女とも一年延びた。

文化

に就いての数字と知識

住宅の不足は……

三一五万六九〇〇戸・五二年の住宅調査による推定である。

全国平均のエンゲル系数は……

四四・五 (54・4)

国民の栄養摂取量は……

二一・三カロリー (53年) ・年々改善されてきてはいるが一人一日当り標準摂取量二一五〇カロリーに比べてまだ満足な数値に達していない。

小学校の教員、生徒数は……

学校 二万二〇三六 (54・5) 教員 三三万一一四九 () 生徒 一一七五万〇九二三 ()

中学校の教員、生徒数は……

学校 一万二六五〇 (54・5) 教員 一九万三二〇〇 () 生徒 五六六万四〇六六 ()

高等学校の教員、生徒数は……

学校 三二五七 (54・5) 教員 一〇万八八一〇 () 生徒 二五四万四九六六 ()

大学の教員、学生数は……

学校 四八二校 (54・5)

教員 四万一五三七 (54・5)

学生 五八万〇六四三 ()

自動車の総数は……

一〇九万一八九五台 (54・2) ・人口八〇人に一台の割合となる。生産高は五二年に世界第八位であるが、アメリカの〇・七%という微少なものである。世界の主要国における一台当りの人数は、アメリカ三人、カナダ五人、イギリス一五人、フランス一五人、デンマーク二五人、ソ連九〇人、ブラジル九五人

全国の電話数と一台当り人口は……

電話機数 二二四万九千台 (53・3) 一台当り 三八・一人 ()

戦災の損害が急速に回復されてはいるが欧米諸国に比べるとまだまだ足もとにも及ばない。人口一〇〇〇当り電話機数は

アメリカ	元三	スエーデン	五二
カナダ	三一	スイス	九九
ニュージーランド	九九	デンマーク	七五
日本	二六		

新聞発行部数は……

三四〇七万部 (53・5) ・朝刊二〇三二万部、夕刊一三七五万部の合計である。一世帯五人とすれば、一世帯当り朝刊一・二二部、夕刊〇・八三部。

ラジオ受信機契約数は……

一一六九万 (54・2) ・一台当りの人口八人。この一年間に一二〇万台の増加。

テレビ受像機契約数は……

一〇四三六台 (54・2) ・一年間に五三四二台増加したことになるが一台当り人口は八四二二人とまだ高嶺の花である。